



倉 幼 だ よ り

令和8年1月7日

文責

倉賀野幼稚園長

阿久澤 一広

倉賀野幼稚園の目指す子ども像 (輝く瞳、光る汗、笑顔で挨拶する子)

明けましておめでとうございます！



今年も子どもたちにとって充実した一年となりますように！！



輝かしい新年を迎えるました。倉賀野幼稚園の子どもたちにとって、今年が素晴らしい一年となりますよう教職員一同、精一杯の努力を積み重ねてまいります。保護者の皆様、本年も子どもたちの輝く笑顔と未来のためにご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

「おはようございます！」「明けましておめでとうございます！」子どもたちの明るい挨拶の声が遊戯室に響き渡り、本日無事に3学期の始業式を行うことができました。12日間の冬休みでしたが、大きな事故に巻き込まれたり、病気や怪我等で入院をしたりすることもなく、全員が楽しく有意義に冬休みを過ごすことができたようです。嬉しそうに冬休み中のことを話す子どもたちの姿を見て、本当に安心しました。これは、保護者の皆様のお陰と心より感謝申し上げます。

さて、本日より50日間の3学期が始まりました。3学期は、それぞれの学年のまとめを行うとともに、次の学年への準備をする大事な学期となります。園では、昨年末にご協力いただいた「倉賀野幼稚園をより良くするアンケート」の結果を分析し、保育や教育活動全般における成果の継続を図るとともに、課題解決に向けた改善策を着実に推進し、子どもたちの進歩や成長に繋がる実り多い学期にしたいと考えています。園が掲げる子ども像である『輝く瞳、光る汗、笑顔で挨拶する子』の実現を目指し、3学期も子どもが主体となる生活や遊びを中心とした保育や教育活動に万全を期す所存です。保護者の皆様、3学期もよろしくお願ひいたします。

午年のスタートに思うこと～子どもたちの笑顔のために～

午（馬：うま）は、長い歴史の中で、人や荷物を運ぶ存在として人々の暮らしを支えてきました。そのことから、午は「人の役に立つ」「家族を守る」「幸せを運ぶ」縁起のよい存在とされています。さらに、午の力強くまっすぐしなやかに疾走する姿から、物事が順調に進み努力が実る年とも言われます。

また、2026年は十干では「丙（ひのえ）」に当たるため「丙午（ひのえうま）」の年になります。「丙」という字には「大地から芽が出て葉が広がった状態」という意味があり、陰陽五行説では火性の陽にあたるため、「太陽のように大きく広がる火」「明るい」「活発」「華やか」「生命力にあふれている」などの太陽や火が持つ強いエネルギーを象徴するそうです。そのため「丙午」の年は、より一層勢いがあり飛躍につながる年になると言われています。

午年のスタートに当たり、今年も本園では、子どもたち一人一人が確実に進歩と成長を遂げることができるよう、日々の保育や教育活動に全力で取り組むことを約束いたします。子どもたちが日々笑顔で園生活を過ごすことを通し、一人一人の自己肯定感や自己有用感を高めてまいります。ご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。

3学期の主な行事予定

1月…3学期始業式（7日）、避難訓練（16日）、入園説明会（23日）、誕生会（30日）

2月…豆まき（3日）、年少保育参観（6日）、年長保育参観（13日）、年中保育参観（20日）

誕生会（26日）、避難訓練（27日）

3月…ひな祭り・誕生会（3日）、思い出遠足（6日）、思い出給食（10日）、じゃがいも植え（11日）、卒園式・修了式・離任式（23日）



※1月7日現在の予定です。変更になる場合は、その都度連絡をさせていただきます。